

平成25年6月24日開催 県政ランチミーティングに寄せられたご意見への対応状況について

1 開催概要

- ・開催日 平成25年6月24日（月） 午前12時から午後1時まで
- ・会場 長野県庁 第3応接室
- ・参加グループ OKA学園トータルデザインアカデミー
- ・懇談内容『県民と行政との協働による信州ブランドの発信について』

2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

（1）デザイン面での県民とのコラボレーションについて

（ご意見の概要）

- ・ 現在大町市とは、大町らしさを盛り込んだ「塩の道弁当」の開発について、デザインの提案等によるコラボレーションをしている。

（知事の発言）

- ・ 県はいろいろなところと包括連携協定を締結しているが、デザインの観点からそういったことはできないか。若い方が2、3人いていただただけで違うと思う。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ 信州にはたくさん素晴らしい「コト、ヒト、モノ」がありますが、県内外の皆さんにその魅力が伝わっていないと感じています。魅力を伝えるためにはデザインが大きな部分を占めており、デザイン力を高めて、多くの方々の感性に訴えていくことが必要だと考えています。

県では、「信州ブランド戦略～コンセプト編～」を策定して、信州の魅力を県内外へ戦略的に発信していくことを進めています。デザインを学んでいる方々のアイデアをいただく機会を設けるなど、新しい発想を取り入れて訴求力の高い発信を行ってまいります。

【担当課：観光部信州ブランド推進室】

（2）長野県の花のPRについて

（ご意見の概要）

- ・ 自然豊かな雰囲気や財産をどうリゾートやおもてなしに使えるかということを考えている。その中で、シャクヤクで染めたスカーフ等のように、県内の花でおもてなしをしたい。

（知事の発言）

- ・ 長野県は果樹とか花きなどの園芸作物のウェイトも高く、アルストロメリアやカーネーションなどをたくさん作っているのもっとそういうイメージを出したい。

花というと南の国のイメージになっているので、もう一回長野県の花を全面に出せないかと思う。

（ご意見等に対する対応状況）

- ・ 長野県の花き生産は、恵まれた生産環境と高い技術力に支えられて、カーネーション、トルコギキョウ、アルストロメリア、シャクヤク等、生産量全国第1位や上位品目を複数有しております。

県では、全国有数の「花の産地」であることを、県民皆様や実需者に広く情報発信するとともに、おもてなしやご贈答の機会に県産花きをご利用いただけるよう、以下のとおり積極的に県産花きのPR活動に努めております。

- ① 月刊情報誌との共同企画として、県内の花き産地と生産者を訪問・紹介する特集記事を毎号掲載
- ② 生産者組織主催による花き品評会の一部を、大型ショッピングモールを会場として開催
- ③ 月1回のペースで、代表的な県産花きについて知事定例会見にて紹介するとともに、生産者団体や生花店等のご協力をいただき、県庁玄関ホールにて当該花きを展示
平成26年度についても、引き続き生産者団体、生花店組織等と協調しながら、活動の充実を図ってまいります。

【担当課：農政部園芸畜産課】

3 問合せ先

総務部広報県民課県民の声係

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail koho@pref.nagano.lg.jp